[illegible]100[illegible]?!

[illegible]

[illegible]Avenida Paulista, 52, Bela Vista[illegible]

[illegible]

[illegible]

Exposição
Yukidaruma
O boneco de neve do Japão
25 de agosto de 2019
Japan House - Av. Paulista, 52
Horário - 10h às 18h*
Realização:
Associação Hokkaido de Cultura e Assistência
安平町
ONE

案内ポスター

北海道新聞５月３１日付サイト記事は《費用の総額は輸送費や保管費など計６００万円》と報じている。

ＪＨに隣接するオズワウド・クルズ広場では、憩の園、希望の家福祉協会、こどものその、日伯福祉援護協会の日系福祉４団体がフードトラックを出店する。

このイベントには、前日の「ブラジル北海道人移住１００周年・ブラジル北海道文化福祉協会創立８０周年記念式典」に合わせ来伯する、副知事ら慶祝団も参加。２度の雪だるま渡伯計画を実現させた真保生紀さんの親族も来伯参加する。

北海道協会の大沼会長は「サンパウロ市ではまず見られない雪だるま。とける前にぜひ見に来て」と来場を呼びかけた。

１回目は、０８年のブラジル日本移民百周年に、安平町の早来（はやきた）雪だるま郵便局（当時は真保生紀局長）の発案で、巨大雪だるま展示イベントを同協会会館で開催した。気温３０度近い暑さの中、日本の冬の風物詩を目当てに日系・非日系問わず８千人以上（同会発表）が来場し、雪に触れて楽しむ姿が見られた。

当日はＮＨＫやグローボも取材に来場する予定だという。

□関連コラム□大耳小耳

２５日に北海道協会がＪＨで開催する巨大雪だるま展示イベント。立役者の真保さんは、雪が積もることがほとんどない東京の子どもらに、真っ白な北海道の雪を届けてあげたいとの思いから、雪だるま型の発砲スチールに雪を詰めたふるさと小包「雪だるまゆうパック」を１９８６年に開始した人。以後は日本国内にとどまらず、米国やペルーなどの海外にも雪だるまを送っているとか。